

平成30年度

第10号

西小だより

平成30年10月16日
桐生市立西小学校

第128回運動会・・・力を出し切りました

9月22日（土）、スローガン「何よりもがんばる気持ちが一番賞」を掲げ、運動会を催しました。5・6年生は係の仕事をこなし、特に6年生は各団の中心となって競技に参加し、最高学年としての責任をしっかりと果たしました。表現演技では、皆が音楽・リズムに合わせて動きをそろえ、形や姿の美しさを表現しました。「たてわりリレー」では抜きつ抜かれつの展開でした。「大玉ころがし」や「ぐにゃぐにゃタイフーン」などの競技では、互いに助け合い、励まし合っていました。応援でも大きな声で友達や団のメンバーを励まし、勇気づけるなど、声援を送っていました。子どもたちはこれまでの練習の成果を十分発揮しました。元気に力強く活動する姿に、子どもたちの成長を感じました。保護者・地域の皆様には、当日の運営、各種目への参加、後片付け、そして、雨の中での前日の準備等へのご協力と子どもたちへの心温まる励ましをしていただき、心より感謝申し上げます。



◎2年生生活科「おもちゃランド」・・・1年生に楽しんでもらいました



9月28日（金）、2年生は生活科「おもちゃランド」の学習で班に分かれて、魚つり、びっくり箱、輪投げなどの1年生が喜んでくれそうな手作りおもちゃを工夫して作りました。招



待された1年生は、いろいろなおもちゃを夢中になり楽しみました。「とっても楽しい」「おもしろい。もっとやりたい」と話していました。2年生は「1年生がとても喜んでくれたよ」「がんばっておもちゃを作ったよ」と笑顔で話していました。



◎4年生認知症サポーター養成講座 ・・・関わり方を学びました

10月4日（木）、4年生は、桐生市地域包括支援センター等の介護支援員をお招きし、「認知症とともによりよく生きる」ことについて、サポーターとして何ができるかを学習しました。夕食を食べた後、「食べていない」と言い続ける行動



をとるなどの認知症の方への接し方のよい例や悪い例を、ロールプレイを通して学びました。4年生は、「〇〇がもうすぐ帰ってくるから、一緒に待っていきましょう」と話しかける、話題を変えることなどを考えました。4年生は、「これからは、やさしい態度で接します」「一緒にやりましょうと話しながら関わります」と話していました。

◎4年生校外学習

・・・自然史博物館で恐竜の化石を見学

9月28日（金）、4年生は県立自然史博物館に出かけ、恐竜の骨や足跡の化石などの展示物を見学しました。アンモナイトのレプリカ作りにも挑戦しました。4年生は作業に集中し、「レプリカが変



な形

にならないように頑張って作りました。記念になりました」と話していました。次の群馬県警察本部では、警察の歴史や仕組みの学習や通信指令室の見学をしました。「目の前で110番通報が入ってきたのでびっくりしました」と、子どもたちはとても驚いていました。